

2024年12月17日

青山商事、地元広島県の環境プロジェクトに賛同 広島県発行の「グリーンボンド」へ2年連続で投資

～2050 ネット・ゼロカーボンの実現に向けた取り組みを支援～

青山商事株式会社（本社：広島県福山市／代表取締役社長：青山^{おきむ}理）は、このたび広島県が発行するグリーンボンド（広島県令和6年度第5回公募公債（グリーンボンド・5年）、以下「本債券」という）に昨年に続き投資することをお知らせします。グリーンボンドは企業や地方自治体等が、国内外のグリーンプロジェクトに要する資金を調達するために発行する債券です。



ENERGY
OF
PEACE
ひろしま



当社グループは、経営理念である「持続的な成長をもとに、生活者への小売・サービスを通じてさらなる社会への貢献を目指す」ことを念頭に、地球温暖化対策への取り組みとして事業活動における環境負荷軽減に努めています。これまでも店舗を窓口とした不要衣類回収と資源循環の取り組みや、使用するゴミ袋を再生材に切り替えるなどの環境保全活動に取り組んできました。そのような中、広島県が掲げる温室効果ガス排出量実質ゼロとする「2050 ネット・ゼロカーボン」の実現に向けた取り組みに賛同し本債券への投資を行います。創業以来、広島県に本社を構える当社として、今回の取り組みを地域社会貢献の一環と捉え、地元広島県の環境保全活動を支援してまいります。

本債券により調達された資金は、瀬戸内海の良い漁場環境の創出、エネルギー高効率な県有施設の整備、気候変動に対応するための河川改修等の環境プロジェクトに充当されます。

※本債券は、国際資本市場協会（ICMA）によるグリーンボンド原則 2021 及び環境省グリーンボンドガイドライン 2022 年版との適合性に対するオピニオンを第三者機関の株式会社日本格付研究所から取得しています。

当社グループでは、今後も環境・社会課題の認識と解決のために SDGs を重要視し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

〈本債権の概要〉

銘柄	広島県令和6年度第5回公募公債（グリーンボンド・5年）
年限	5年
発行額	40億円
発行日	2024年12月17日

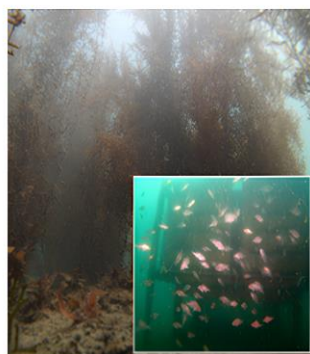
《本件に関するお問い合わせ先》

青山商事株式会社 東京オフィス 広報部 長谷部、宮本
〒110-0005 東京都台東区上野 4-5-10 青山上野ビル 7F
TEL: 03 (5846) 5656 MAIL: pr@aoyama-syouji.co.jp

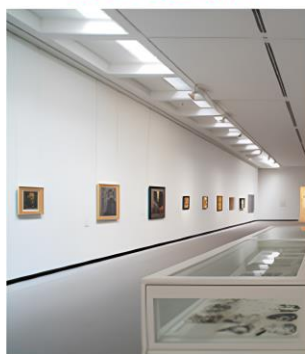
〈広島県グリーンボンドの調達資金の用途〉

分類	事業内容
生物自然資源及び土地利用に係る 環境持続型管理	<ul style="list-style-type: none"> ・森林整備の推進をはかるために必要な林道の整備 ・浅海域での藻場造成等における良好な漁場環境の保全
エネルギー効率	<ul style="list-style-type: none"> ・県庁舎及び県有施設の設備の更新・改修（照明のLED化等） ・信号機の新設・改良（LED化）
クリーン輸送	<ul style="list-style-type: none"> ・公用車の電動化
再生可能エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> ・小水力発電所の設置に対する補助 ・県有施設への太陽光発電設備の設置
グリーンビルディング	<ul style="list-style-type: none"> ・認証取得（予定含む）をする省エネルギーに配慮した施設整備に対する補助
気候変動への適応	<ul style="list-style-type: none"> ・河川改修（浸水被害の軽減） ・ため池の整備 ・土砂災害防止施設の整備 ・高潮に対する海岸保全

資金用途の例



漁場環境の保全
瀬戸内海域における
良好な漁場環境の創出



照明のLED化
美術館等県有施設の
照明のLED化



小水力発電
小水力発電所の
設置に対する補助

画像引用元：「令和6年度広島県グリーンボンドの発行について」PDFファイル

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/596797.pdf>

■当社の衣類回収を軸としたリサイクルプロジェクト「WEAR SHiFT」



不要衣類の回収でクーポンを配布し、お客様がお得に買い物していただくサービスとして1998年から始まった取り組みは、2023年10月より全国の「洋服の青山」や「SUIT SQUARE」などの店舗にリサイクリングBOXを設置することで、お客様がより気軽に参加できる「WEAR SHiFT」の取り組みとして進化しました。また、「終わらない服をつくろう。」をテーマに、回収した不要衣類の一部を使用したスーツやコートなどの開発、販売や、リサイクル防災毛布の作製など、衣類が循環できる仕組みの実現に取り組んでいます。